

## 露店等の開設における留意事項

露店等で火気使用器具等を使用する場合は、事前に下記の事項をチェックし火災予防を行ってください。

### 【コンロ】

- 不燃性（不燃ボード、コンクリートブロック等）の台上で使用すること。
- コンロの上方1 m以内、周囲15 cm以内に可燃物を置かないこと。
- 風よけ等は、不燃性のものを使用すること。
- 振動・衝撃で容易に転倒し、または落下するおそれのないよう据え付けること。
- カセットコンロを使用する場合、2台以上並べて使用しないこと。
- 使用中は、その場を離れないこと。
- カセットコンロを覆うような大きな調理器具は使用しないこと。  
（カセットボンベが熱せられ爆発する可能性があります）



### 【LP ガス】

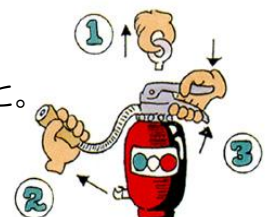
- ホースはひび割れ、溶融等劣化したものを使用しないこと。
- ボンベは直射日光を避け、風通しの良い場所に置くこと。
- コンロとホースの接続部には、必ずホースバンドを取り付けること。
- 使用しないガス栓にはゴムのキャップを付けておくこと。
- 使用後は器具栓だけではなく元栓も閉じること。
- ボンベは水平な場所又は台の上に置き、容器が転倒しないよう固定すること。

### 【発電機】

- 燃料の給油は原則として使用開始前に行うこと。また、やむを得ず途中で補給する場合は、エンジンを止め、エンジンが十分に冷却されていることを確認してから安全な場所で給油すること。
- 給油する際、携行缶のキャップを開けた時に燃料が吹き出すことがあるので、火気のないところで携行缶のガス抜き栓をゆっくり開けてガス抜きをすること。
- 給油後、燃料漏れのないことを確認してから始動すること。
- 長時間使用する場合は適時にエンジンを停止するなど、過熱に注意すること。
- 予備の燃料は携行缶等の金属缶に入れ、火気から十分に離し、直射日光を避けて風通しの良い場所で保管すること。

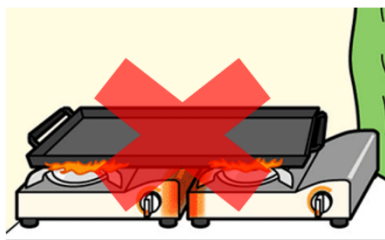
### 【消火器】

- 原則、1 対象火気器具に対し又は1 店舗に対し1 本設置すること。
- 消火器は確実に操作できるよう取扱い訓練を行うこと。
- 業務用消火器を設置すること。（住宅用消火器は NG）



（裏面に続く）

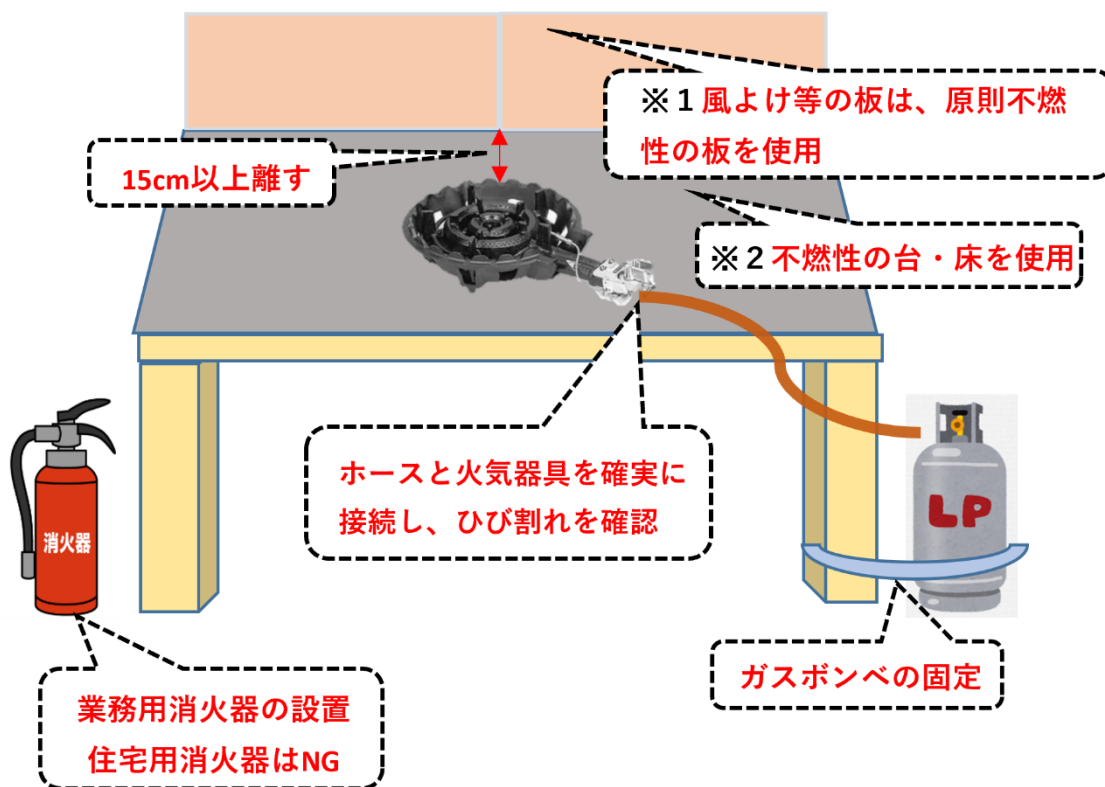
## 火気器具等の留意事項



カセットコンロを2台以上並べて使用しないでください。鉄板からの熱により、カセットボンベが加熱され、爆発する危険が



カセットコンロ容器カバーを覆うような大きい鍋や鉄板は使用しないでください。カセットボンベが加熱され、爆発する危険があります。



※1 風よけは、ベニヤ・合板等は使用せず、不燃性のもの(ケイ酸カルシウム板、石膏ボード等)を使用してください。

※2 [不燃性の台・床] とは？

石膏ボード(12mm以上)・ケイ酸カルシウム板(5mm 以上)・レンガ/ブロックなど  
金属性のものは、熱伝導率が高いため使用に適しません。